

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	869	交通安全施設維持経費	会計	01	一般会計	
基本施策	12	犯罪や交通事故を未然に防ぐ	款	08	土木費	
			項	02	道路橋りょう費	
			目	06	交通安全施設整備事業費	
担当課名	大山田支所 産業建設課			細目	101	交通安全施設維持修繕経費
作成者氏名	廣田 稔	連絡先	47-1157	細々目	01	交通安全施設維持修繕経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	ガードレール等の交通安全施設	転落防止や視界確保により交通事故等の減につながる。
本年度事業内容	下記施設管理により、道路利用者の安全を図る。 ガードレール補修工事 20箇所 300千円 ガードレール新設工事 3路線 1,500千円 カーブミラー補修 1,500	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等
市内の類似施設		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.4	0.4	0.4
人件費合計(A)	2,880	2,880	2,880
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,265	1,950
	委託料		
	工事費	1,023	1,800
	その他	242	150
合計(A+B)	4,145	4,830	4,830
③財源内訳(千円)	特定財源		
	国県支出金		
	受益者負担		
	その他特財		
一般財源	4,145	4,830	4,830
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
ガードレール新設箇所数	箇所	4	5	5			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
新設箇所数	箇所数を指標設定としたい 交通安全施設設置箇所の増が交通事故等の減につながる	箇所	4 目標 (5)	5	5
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

老朽化したカーブミラーを取替え、交通事故防止につなげたい。

評価	必要性	4	拡大 管内の交通事故の現状や件数の増減等の視点から、拡大して設置箇所を増やす。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		